

平成 26年 11月 13日

各 位

上場会社名 株式会社ネクスト  
 代表者名 代表取締役社長 井上 高志  
 (コード番号 2120 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員管理本部長 水口 大悟  
 (TEL 03-5783-3603)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

本日開催の当社取締役会において、最近の業績の動向及び11月下旬に予定しているTrovit Search, S.L. (以下、Trovit社)の子会社化に伴う影響を踏まえ、平成26年5月13日に発表した平成27年3月期通期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)を下記のとおり修正することを決議いたしました。

なお、Trovit社の子会社化に関する詳細は平成26年10月7日に発表した「世界最大級のアグリゲーションサイトを運営するTrovitの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」や当該リリースの補足資料をご覧ください。

適時開示リリースへのリンク

[http://www.next-group.jp/wp-content/uploads/2014/11/141007\\_topic.pdf](http://www.next-group.jp/wp-content/uploads/2014/11/141007_topic.pdf)

リリースの補足資料へのリンク

[http://www.next-group.jp/wp-content/uploads/2014/11/Trovit\\_20141009.pdf](http://www.next-group.jp/wp-content/uploads/2014/11/Trovit_20141009.pdf)

記

#### 1. 平成27年3月期通期業績予想の修正

連結業績(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,240	2,328	2,322	1,386	24.58
今回修正予想(B)	17,895	2,162	2,156	1,116	19.78
増減額(B-A)	+654	△166	△166	△270	—
増減率(%)	+3.8	△7.1	△7.2	△19.5	—
(参考)前年同期実績	14,690	2,299	2,302	1,336	23.71

## 2. 業績予想修正の主な要因

### 【売上高について】

当期のセグメント毎の連結売上高業績予想数値は以下のとおりです。

セグメント別売上高比較	不動産情報 サービス事業	その他事業	合計
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	16,811	429	17,240
今回修正予想 (B)	17,690	204	17,895
増減額 (B - A)	+878	▲224	+654
増減率 (%)	+5.2	▲52.4	+3.8
(参考) 前年同期実績	14,554	135	14,690

Trovit社の子会社化に伴う同社の売上高943百万円の増加がある一方、HOME'S引越し見積もり及び2014年4月にサービスを開始した家具・インテリアECサイト「HOME'S Style Market」等については、期初予想を下回る見込みです。

これらの状況を踏まえ、通期の売上高予想を17,895百万円(対前回予想比+654百万円、+3.8%)に修正いたします。

### 【利益について】

利益面では、家具・インテリアECの売上を見直したことにより原価は560百万円(対前回予想比▲177百万円、▲24.1%)に修正いたします。また、Trovit社の子会社化に伴う費用の増加、同社の子会社化に伴うのれんの償却費用534百万円がありますが、コスト削減等による費用の減少の影響を踏まえ、販売管理費は15,173百万円(対前回予想比+998百万円、+7.0%)に修正いたします。これに売上高の修正による増加分を踏まえ、営業利益を2,162百万円(同▲166百万円、▲7.1%)、経常利益を2,156百万円(同▲166百万円、▲7.2%)、当期純利益を1,116百万円(同▲270百万円、▲19.5%)に修正いたします。

なお、平成26年10月7日に発表の「世界最大級のアグリゲーションサイトを運営するTrovitの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は世界での事業展開を見据えて、来年度に当たる平成28年3月期よりIFRSを導入する予定であり、平成28年3月期以降においてはのれんの償却は発生しない見込みです。

## 3. 配当予想について

当社の配当金は、中長期的な事業計画等を勘案して、毎期の業績に応じた弾力的な成果の配分を行うことを基本方針としており、当期においては前期同様、連結当期純利益の20%を配当性向の目途にしております。

前述のとおり来期よりIFRSの導入を予定しており、当期はその移行期に当たります。IFRS導入後は、のれんの償却が発生しなくなることもあり、当期の配当金は、「①Trovit社の業績」及び「②Trovit社の株式取得に伴うのれんの償却費」の影響を除いた当期純利益にて計算いたします。

以上のことから、現時点においては、①、②の影響を加味しない当期純利益は、当初予想から変動がないため、配当予想は修正いたしません。

しかしながら、今後①、②を除いた当期純利益が変動する場合には、随時配当性向20%程度にあたる1株当たり配当予想金額の再検討を行い、速やかに開示させていただきます。

### (注) 業績予想に関する留意事項

上記の予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に関する仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因により上記の予想とは異なる可能性があります。

